

2 目 標 達 成 計 画

事業所名 サンハイツ城栄

作成日： 平成22年11月4日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	身体拘束に関し、施錠を含めた直接的な行為のみと捉えがちになっているようで、スピーチロック等の精神的な拘束も含む理解が薄い。	身体拘束に関する理解を深める。	拘束についての事業所内勉強会を実施する。 接遇マナーについて、外部研修への参加を促す。	12ヶ月
2	26	ケアプランと記録の関係性が理解出来ておらず、その場限りのサービスになりがちである。	ケアプランの理解と共に、記録の書き方を学習する。	新人職員へ、カンファレンスの機会を利用し、ケアプランの理解ができるように伝えていく。 事業所内勉強会を実施する。	12ヶ月
3	4	2カ月に1回の開催はできるようになったが、単なる事業内容の報告に終了している。	地域との情報交換の場として活用できるように工夫する。	参加者からの発信方法について検討する。 会議内容を前後半に分け、後半は一つのテーマに基づいた意見交換の場として提供してみる。	12ヶ月
4					
5					

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入すること。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加すること。